

鹿小だより No.10

鹿部町立鹿部小学校 令和8年1月22日発行

重点教育目標 『自分の思いや考えを表現できる子供の育成』

学校教育目標

「未来へ羽ばたけ 鹿部の子」

○かながえる子（知）

○やさしい子（徳）

○たくましい子（体）



みんなで幸せの一面を足し合おう

校長 渋谷 智実

3学期が始まり、学校に子供たちの笑顔が戻ってきました。始業式では、「幸せの一面を足し合おう」というお話を次のようにしました。

今日はみなさんに、ある漢字のお話をします。「つらい、苦しい」という時に使う「辛い」という字があります。思い通りにいかないことや、立ち止まってしまうことは誰にでもあります。でも、この「辛い」という字をよく見てください。ここに、たった一画（一本の棒）を足すと、どんな字になるか知っていますか？ そうです、「幸せ」という字になります。校長先生は、この3学期、一人一人が「誰かのために一画を足してあげられる人」になってほしいと願っています。たとえば…

- ・困っている友達に「大丈夫？」と声をかける一画。
- ・一人で頑張っている子を「手伝うよ」と支える一画。
- ・何かをしてもらった時に「ありがとう」と伝える一画。

みんなで少しずつ力を合わせれば、学校中の「辛い」を「幸せ」に変えていくことができます。

昨年の合言葉は「やってみよう」でした。今年はさらに一歩進んで、幸せのために「感じて、動く」ことを大切にしてみましよう。

誰かの優しさを「感じ」、自分から「動く」。これが、校長先生がいつも言っている「感動」の心です。

自分から主体的に感じて動き、周りの人と協力し合うこと。そのプロセスこそが、自分自身の成長という「金メダル」に繋がります。特に6年生のみなさん。小学校生活もあとわずかです。これまでの学びを翼に変えて、未来へ大きく羽ばたく準備をする時です。自分自身の可能性に挑戦し、最高の仲間と最高の思い出という「一画」を付け足して、最高の「幸せ」をつかみ取ってください。下級生のみなさんも、6年生の背中を見ながら一日一日を大切に過ごしましょう。

先生方は、皆さんが「幸せ」に向かってベストを尽くす姿を、全力で応援しています。みんなで「ありがとう」と言い合える、幸せいっぱいの3学期にしましょう。

いよいよ令和8年が始まりました。子供たちが「なりたい自分」に向かって健やかに成長し、未来へ羽ばたけるよう、教職員一同、ベストを尽くして参ります。本年も教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

日	曜	行 事
1日	日	
2日	月	
3日	火	新1年保護者説明会(小) 新1年アレルギー面談 フレンドリータイム(1年) 新1年保護者説明会(中)
4日	水	5H(全)
5日	木	新1年生体験入学(小) フレンドリータイム(2年)
6日	金	
7日	土	
8日	日	
9日	月	
10日	火	
11日	水	建国記念の日
12日	木	
13日	金	中学校体験入学(6年) 参観・懇談(1～3年)
14日	土	

日	曜	行 事
15日	日	
16日	月	
17日	火	
18日	水	5H(全)
19日	木	
20日	金	参観・懇談(4～6年) 5H(全)
21日	土	
22日	日	
23日	月	天皇誕生日
24日	火	5H(全)
25日	水	5H(全)
26日	木	午前(給○)
27日	金	6年生を送る会 午前(給○)
28日	土	